

国際シンポジウム

# 欧米研究者から見た 東亜同文書院

日時

2009年10月10日(土) 13:00~17:00

会場

愛知大学豊橋校舎 記念会館

※豊橋鉄道渥美線「愛知大学前」駅下車すぐ

■定員150名  
(当日受付順)

■英語・日本語の  
同時通訳

当記念センターのプロジェクトとして東亜同文書院をめぐる国際シンポジウムをすすめてきた。一昨年の日中研究者による国際シンポジウムにつづき、今回は欧米研究者による国際シンポジウムを実施することになった。これまでとは異なった新たな視点から東亜同文書院へのアプローチが展開することを期待したい。

## 発表

### 1. ダグラス・R・レイノルズ氏 (ジョージア州立大学)

「明治のもう一つの革新的パイオニアとしての東亜同文書院」

### 2. マリアンヌ・バステド・ブルガー氏 (フランス学士院)

「20世紀前半期のヨーロッパ人の  
東亜同文書院に対する知識と視点」

## DVD上映

### 3. ニキ・ケンジ氏 (ミシガン大学)

「ミシガン大学における東亜同文書院および  
アジア系文献史資料のデジタル化とその利用」

### 4. 武井義和氏 (愛知大学東亜同文書院大学記念センター)

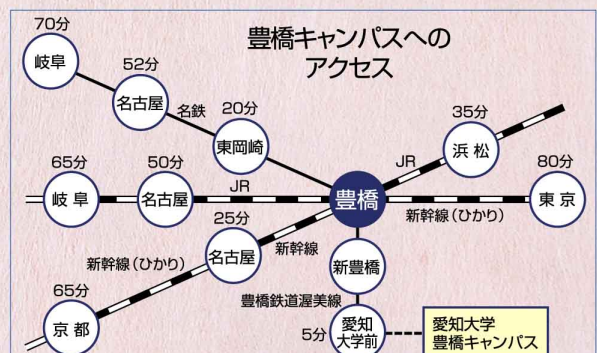
「第2次大戦後の欧米における東亜同文書院研究」

### 5. コメンテーター 栗田尚弥氏 (国学院大学)

当日は隣接する「愛知大学記念館」の中の「東亜同文書院大学記念センター展示室」を10時から公開いたします。ぜひ、ご覧ください。



書院の西洋人教師たち



■入場無料 どなたでもご自由にご参加下さい。

- 主催：愛知大学東亜同文書院大学記念センター
- 後援：豊橋市教育委員会、豊橋観光コンベンション協会、  
中日新聞社、朝日新聞社、(財)霞山会、愛知大学同窓会

お問合せ

愛知大学東亜同文書院大学記念センター  
オープン・リサーチ・センター

〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1  
TEL (0532) 47-4139 FAX (0532) 47-4196  
E-mail: tshien@ml.aichi-u.ac.jp